

◆研究者：吉見 昭秀(ヨシミアキヒデ) 先生 / 国立がん研究センター研究所 がん RNA 研究ユニット

◆研究テーマ：臓器特異的スプライシング変異の理解に基づくがん治療標的の探索

◆助成金額：100 万円

1：研究者になろうとしたきっかけ

中学の理科の授業で解糖系や TCA 回路など細胞内の精緻な仕組みを学び、生命の神秘に魅せられたのが最初のきっかけです。その後医師になり患者さんの診療をする中で、病気を治す研究をしたいという気持ちが強くなり、研究を仕事の中心とすることを決意しました。

2：助成研究の内容紹介

様々ながんにおいて RNA のスプライシングという現象に異常が生じていることがわかったのはつい最近のことです。今回の研究では多くのがん患者さんに関わるこの新しい分野の課題に取り組みます。

3：2の将来に繋がる結果予想・目標

様々ながんで新しい治療ターゲットがみつき、多くのがん患者さんに応用可能な治療法の開発に結び付くことを期待しています。

4：全国の RFL 関係者に一言メッセージ

この度は「がんの制圧」は私の研究者としての夢でもあります。スプライシング異常という新しい切り口から、がんの制圧に向けて今後も取り組んでいきたいと考えております。